松南SSH通信

愛媛県立松山南高等学校は文部科学省より2002年よりSSH事業の指定を受けています。今年度は先導的改革Ⅱ期3年目です。研究開発課題を
「Society5.0の実現に向けた未来創造型科学技術人材の育成－STEAM教育とデータサイエンスの推進－」
とし、リーディング校として取り組んでまいります。

松南ＳＳＨのページ

SSH Super Science High school

Global School Visit ～フィリピン高校生と学ぶ日～

6月6日（金）にフィリピンから高校生19名が本校を訪れ、ESS部や自然科学部、理数科生徒と国境を超えた交流活動を実施しました！セレモニーや学校紹介、課題研究の発表、砥部焼の絵付け体験などを通じて互いの文化や考え方を深め合い、放課後は部活動見学や市内観光も楽しみました。本校生徒にとっても貴重な異文化体験となり、両国の生徒が学び合い成長できた一日となりました。

【以下参加した生徒の感想です】

○今回の交流では、日本人とフィリピンの方々が1対1で話す機会が多く、最初はどう伝えればいいか不安でしたが、**自分の英語力で一生懸命伝えることが何よりも大切**だと実感しました！フィリピンの生徒たちはとてもフレンドリーで優しく、部活動の見学や自販機・ガチャガチャにも興味を持ってくれて、日本文化を楽しんでもらえて嬉しかったです。お別れの際には一緒に覚えた日本語で「ありがとう」「どういたしまして」と伝え合い、**異文化交流の大切さ**を改めて感じました。この経験を、今後の国際交流にも生かしていきたいです。

○今回の交流では、班のフィリピンの生徒と今まで以上にたくさんコミュニケーションをとることができ、仲良くなれたと感じます。セレモニーでは練習の成果を発揮でき、またフィリピンの生徒たちのダンスや歌、ゲームなどもとても楽しかったです。砥部焼の絵付けや書道体験、折り紙での交流も思い出深く、日本文化を紹介しながら一緒に楽しむことができました。**英語で伝えることの難しさ**も感じましたが、去年より多く話せて、**自分の成長を実感**しました。たくさんの素敵な思い出ができ、本当に忘れられない一日となりました！

○フィリピンの高校生との交流を通して、**文化や価値観の違いを学ぶ**ことができ、とても貴重な体験となりました。最初は英語での会話に緊張しましたが、相手が笑顔で接してくれたおかげで、次第に楽しく話せるようになりました。フィリピンの皆さんは**家族や友人を大切にしていて、その温かさ**が印象的でした。日本のことにも興味を持ってくれて、お互いの国についてたくさん語り合うことができました。海外の人と関わる楽しさを実感できました！

○今回の交流では、「**翻訳機を使わずに会話する**」という目標がほぼ達成でき、自分の英語がしっかり伝わっていたことに自信が持てました！フィリピンの生徒たちと様々な文化について語り合い、とても良い経験になりました。**交流後もインスタグラムでやりとりが続いて**おり、これからも積極的に英語でコミュニケーションを取りたいと思います！